

特定保守管理医療機器 「ユリー」の付属品

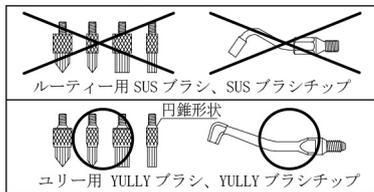
ブラシホルダー、歯面清掃用ブラシ

【警告】

- * 1. 患者ごとに、指定する方法および条件で、洗浄等の処理を行った上で滅菌すること。[感染予防のため]

【禁忌・禁止】

1. 歯面清掃を行う際には必ず十分な歯面研磨用ペーストまたは水を併用し、歯面清掃部位と歯面清掃用ブラシ、ブラシホルダーを冷却すること。[歯面清掃用ブラシが高温になり、火傷をまねく恐れがある]
2. 専用品以外のブラシホルダー、歯面清掃用ブラシを組み合わせて使用しないこと。また、適応機種以外の製品に取り付けて使用しないこと。[専用品以外を取り付け、または適応機種以外の製品に取り付けると破折する恐れがある]

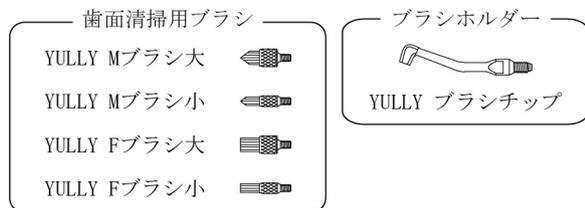


【形状・構造及び原理等】

体に接触する部分の組成

- ・ステンレス鋼
ブラシホルダー、歯面清掃用ブラシ
- ・ナイロン
歯面清掃用ブラシ

形状



【使用目的又は効果】

使用目的

本製品は歯科治療において、患者の歯面などに付着した歯垢の除去、歯周組織などの洗浄などを行うために使用する。

【使用方法等】

適応機種

- ・ユリー (認証番号: 226AKBZX00111000)

使用方法等に関連する使用上の注意

1. ブラシホルダーの装着は、適応機種付属の専用レンチによって確実に本体に取り付けること。
2. 歯面清掃用ブラシの脱落・破損による誤嚥などを防止するために、ラバーダム防湿法や治療中は患者に鼻呼吸をさせるといった対策を行うこと。
3. ブラシホルダー、歯面清掃用ブラシの金属部分が直接歯牙などに触れないように注意すること。
4. ブラシホルダー、歯面清掃用ブラシは下記の場合破損し易い状態になり、怪我などをまねく恐れがあるので速やかに新しいブラシホルダー、歯面清掃用ブラシと交換すること。
 - ・腐食したり、錆が発生したブラシホルダー、歯面清掃用ブラシ
 - ・落下などの衝撃を受けて変形したブラシホルダー、歯面清掃用ブラシ
 - ・交換時期を過ぎたブラシホルダー、歯面清掃用ブラシ
 - ・改造、変形させたブラシホルダー、歯面清掃用ブラシ

5. 軟組織の同じ箇所長時間、歯面清掃用ブラシを当てないこと。
6. 歯面清掃は患者と歯面清掃用ブラシのために、歯面に押し付けすぎないように行うこと。
7. 消耗したブラシホルダー、歯面清掃用ブラシを使用しないこと。ブラシホルダーは6ヶ月から12ヶ月を目安に、歯面清掃用ブラシは10回の使用ごとに交換すること。

【使用上の注意】

その他の注意

1. 使用前にアルコール清拭およびオートクレーブ滅菌を行うこと。
2. ブラシホルダーはあまり強く締めすぎないように注意すること。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

1. ブラシホルダー、歯面清掃用ブラシは十分に乾燥させて保管すること。

【保守・点検に係る事項】

使用者による保守点検事項

- * 1. 患者ごとに、指定する方法および条件で、洗浄等の処理を行った上で滅菌すること。
- 2. ブラシホルダー、歯面清掃用ブラシの洗浄に超音波洗浄器を併用する場合は、水道水を使用し、消毒液は使用しないこと。また、洗浄時間は5分以内とすること。
- 3. ブラシホルダー、歯面清掃用ブラシは錆の発生を防止するために必ず使用後に取り外し、スリーウェイシリンジなどのエアによって乾燥させること。
- 4. 最高滅菌温度は摂氏135度のため、オートクレーブ滅菌器の設定は摂氏121度で20分、または摂氏132度で15分とすること。
- 5. 薬品が付着した器具とは一緒に滅菌器にかけないこと。
- 6. 消毒液の中にブラシホルダー、歯面清掃用ブラシをそのままつけないこと。
- 7. 消毒の際には、アルカリ性の消毒剤および酸化電位水(強酸性水、超酸性水)を使用しないこと。
- 8. 乾熱滅菌など、指定の最高滅菌温度を超える滅菌は高温のため、避けること。
- 9. 滅菌器の状態や滅菌方法によっては、ブラシホルダー、歯面清掃用ブラシが変色する場合がある。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

** * 発売元

株式会社ヨシダ

〒110-8507 東京都台東区上野7-6-9

TEL 0800-170-5541 (ヨシダコンタクトセンター)

03-6880-2155 (携帯電話からの場合)

製造販売元

株式会社ミクロン

〒146-0082 東京都大田区池上2-17-7

TEL 03-3755-0396 (代) FAX 03-5747-5396

製造元

株式会社ミクロン